



鞆の浦学園だより



No.19
2022年(令和4年)1月24日

コロナに負けず、自分もまわりも大切にした生活を! ～学びを止めず、一人学びと協働の学びを続けよう～

暦の上で「大寒」は過ぎましたが、寒い日が続きます。

コロナ感染に関わり、大変ご心配をおかけします。

先週から、保健所、教育委員会と連携を取りながら適切な対応に努めています。みんながこれまで通り、少しでも早く、元気で笑顔で当たり前の学校生活が過ごせるようにと思っています。

現在、2年生児童1名の感染に関わり、保健所の指示で2年生及び接触があった児童を金曜日まで自宅待機としております。PCR検査も実施されていますが、結果によっては、あらたな動きがあるかもしれません。

本件に関わり、適宜、メール配信で情報をお届けしますが、こうした状況の中で、次の3点を大切にしたいと考えています。

- 1 感染拡大の防止策を徹底して続ける
- 2 不安な気持ちを理解し合い、少しでも取り除く
- 3 これまでの学びを止めない



全学年チャレンジタイムでの共同制作

1点目は、感染拡大の防止です。ご家庭の協力のもと毎朝の検温や健康観察カードの記入、手洗いやうがい、アルコール消毒等を行ってまいりました。「感染しない、感染させない」ことは自分もまわりも大切にすることであり、排除することではありません。引き続き、取組を進めます。

2点目は、不安感の払拭です。コロナウイルスは目で見ることできません。感染の見えない恐怖や不安は誰でもあります。人によって温度差も違います。お互いの恐怖感や不安感を理解し合い、コロナに負けない冷静で落ち着いた対応を心掛けたいものです。自分も傷つき、まわりの人も傷つけることがあってはなりません。

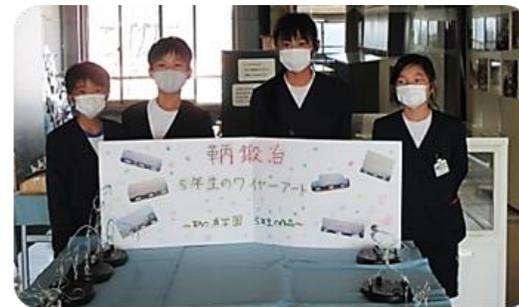
3点目は、これまでの学びを止めないことです。現在、リモートで授業を受けている子ども達もいます。1学期からタブレットを取り入れた授業を進めてきました。それぞれの位置で学ぶ場所や学ぶ方法は同じではありませんが、一人学びと友とともに学ぶ協働の学びを続けています

引き続き、取組を進めてまいります。何かお困りなことがありましたら、遠慮なく相談をしてください。よろしくお祈りします。

こんな時だからこそ、元気を届けたい!!

新型コロナウイルス感染拡大が依然として厳しい状況です。学校では、基本的な感染対策を確実にしながら、子ども達の日々の学びを大切にしています。

こんな時だからこそ、「地域の方に元気を届けたい!」と子ども達が動き出しています。自分達の作品を通して地域の方と心が繋がればと作品展示に取り組んでいます。



鞆の浦歴史民俗資料館の2階に5年生の針金アートの作品を展示! (11月)



さくらホームに4年生の木版画を展示! 利用者さんに大好評!! (展示中)



藤井病院の中待合に4年生の木版画を展示! 「元気が出る。」と喜ばれています! (展示中)



鞆の浦歴史民俗資料館2階に2ルームの「未来の鞆の海」を展示中! (1月末まで)

「幸せの丘」誕生! ~「心の元気」につながる取組~

2年生が「みんなが楽しめる元気の出る場所に」と1学期から取り組んできたくつろぎスペースが完成!



夏の草取りから始まった取組 人工芝を工夫して敷き詰めて 毎朝、元気な声が響きます!